

# 2019年台風第21号

## 低気圧等による大雨

- 台風第21号は2019年10月25日には日本の東海上を東北東に進み、また南岸沿いを低気圧が北東に進んだため、暖かく湿った空気が流れ込み、東海地方から東北地方の太平洋側にかけて広範囲で大雨となり、千葉県、茨城県、福島県では記録的な大雨をもたらしました。
- 全国で死者13人、負傷者13人、住家被害は全壊34棟、半壊1897棟、一部破損2279棟、床上浸水186棟、床下浸水682棟の被害が発生しました（消防庁より）。

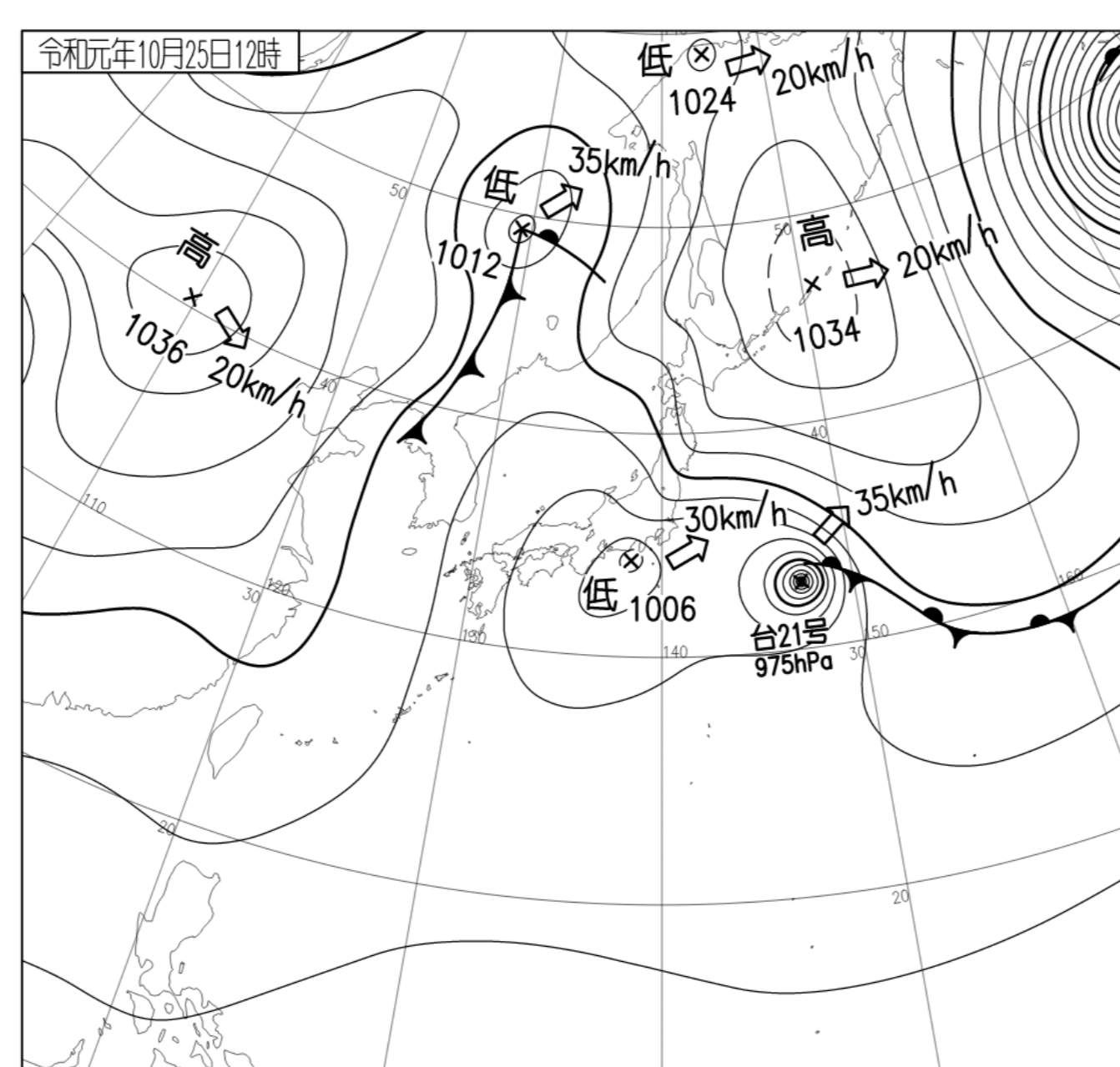
### 概要

- 10月19日午後3時にトラック諸島近海で台風第21号となり、発達しながら北寄りに進み、21日には非常に強い勢力（最大風速44m/s以上～54m/s未満）になりました。24日には小笠原諸島付近を北上、25日には関東の東海上を東北東に進み、午後9時に温帯低気圧に変わりました。

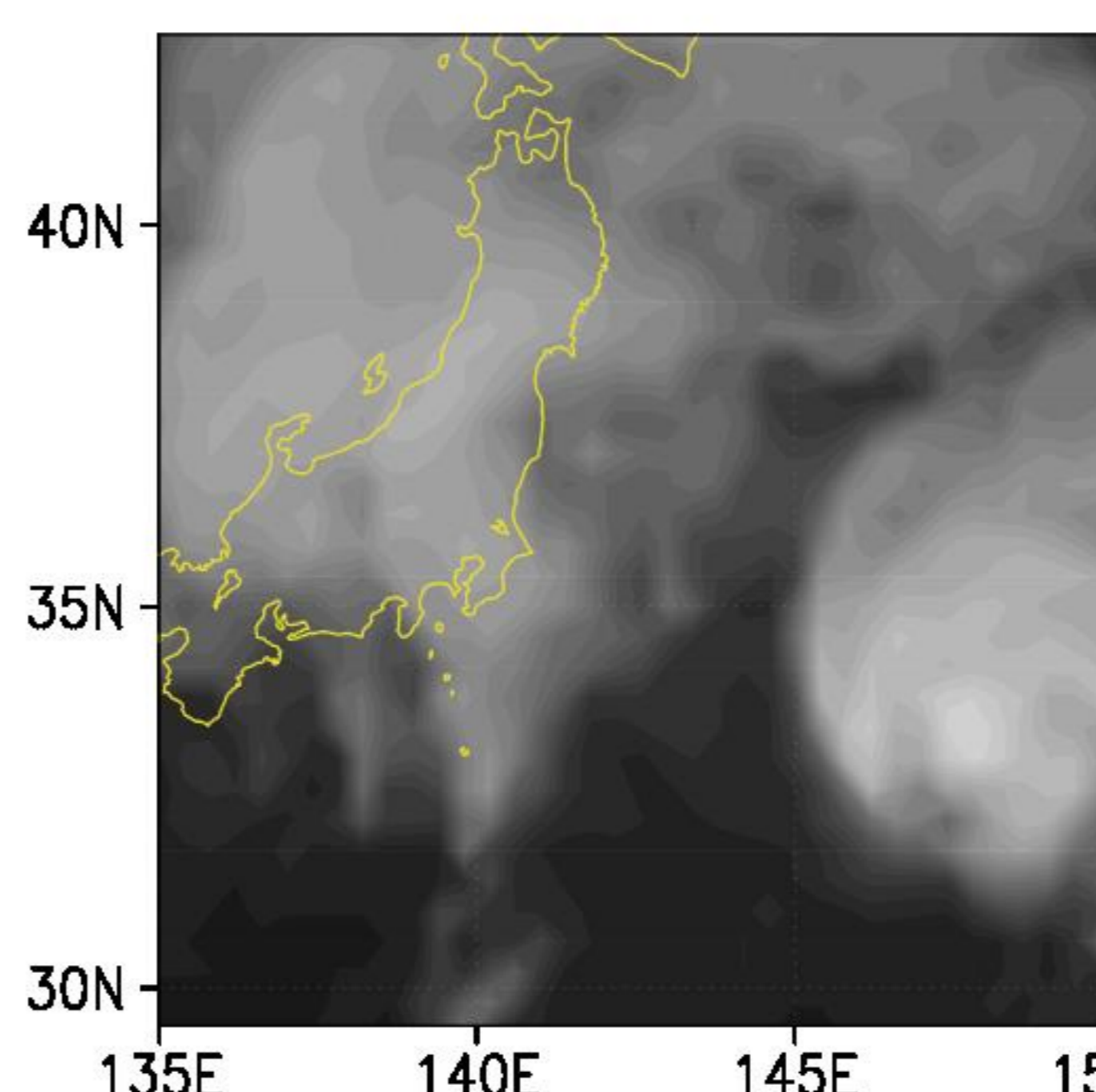
（台風災害データベース：<https://tydb.bosai.go.jp/TYDB/HTML/1921.html>）

- 東シナ海で発生した低気圧が日本の南岸を進みました。
- 10月25日昼頃には、低気圧に伴う南風による湿った空気の流れ込みと台風第21号周辺の湿った空気の東寄りの流れ込みが見られ、上空に寒気をとまなう低気圧が接近して、その東側で上昇気流が見られました。
- 千葉県では「記録的短時間大雨情報」が発表されました。
- 24時間降水量では、最も多い値は千葉県市原市牛久

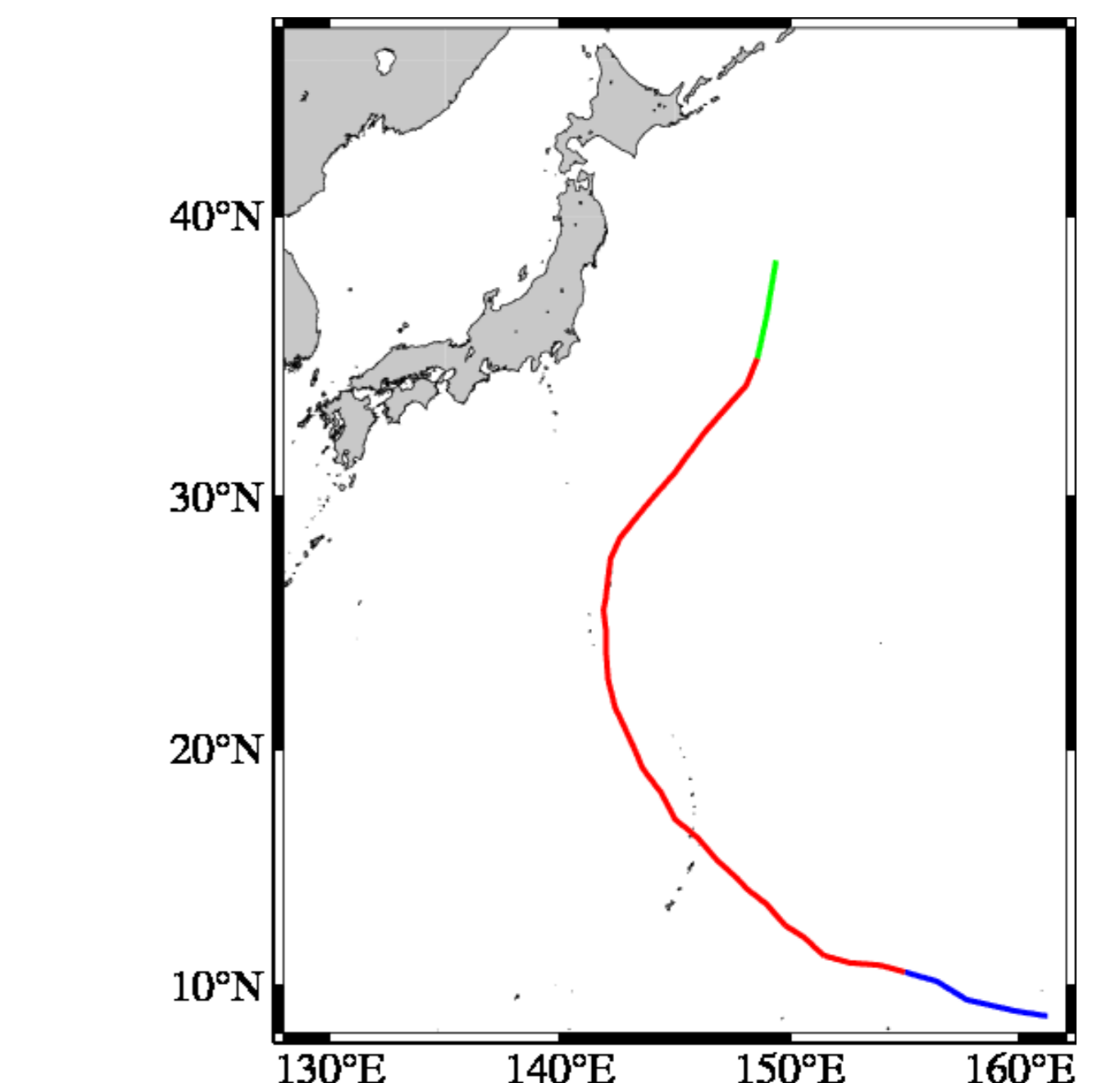
（アメダス）で285.0mmを記録しました。福島県では双葉郡浪江町浪江（アメダス）で252.5mm、茨城県では鉾田市鉾田（アメダス）で202.5mmを記録しました。



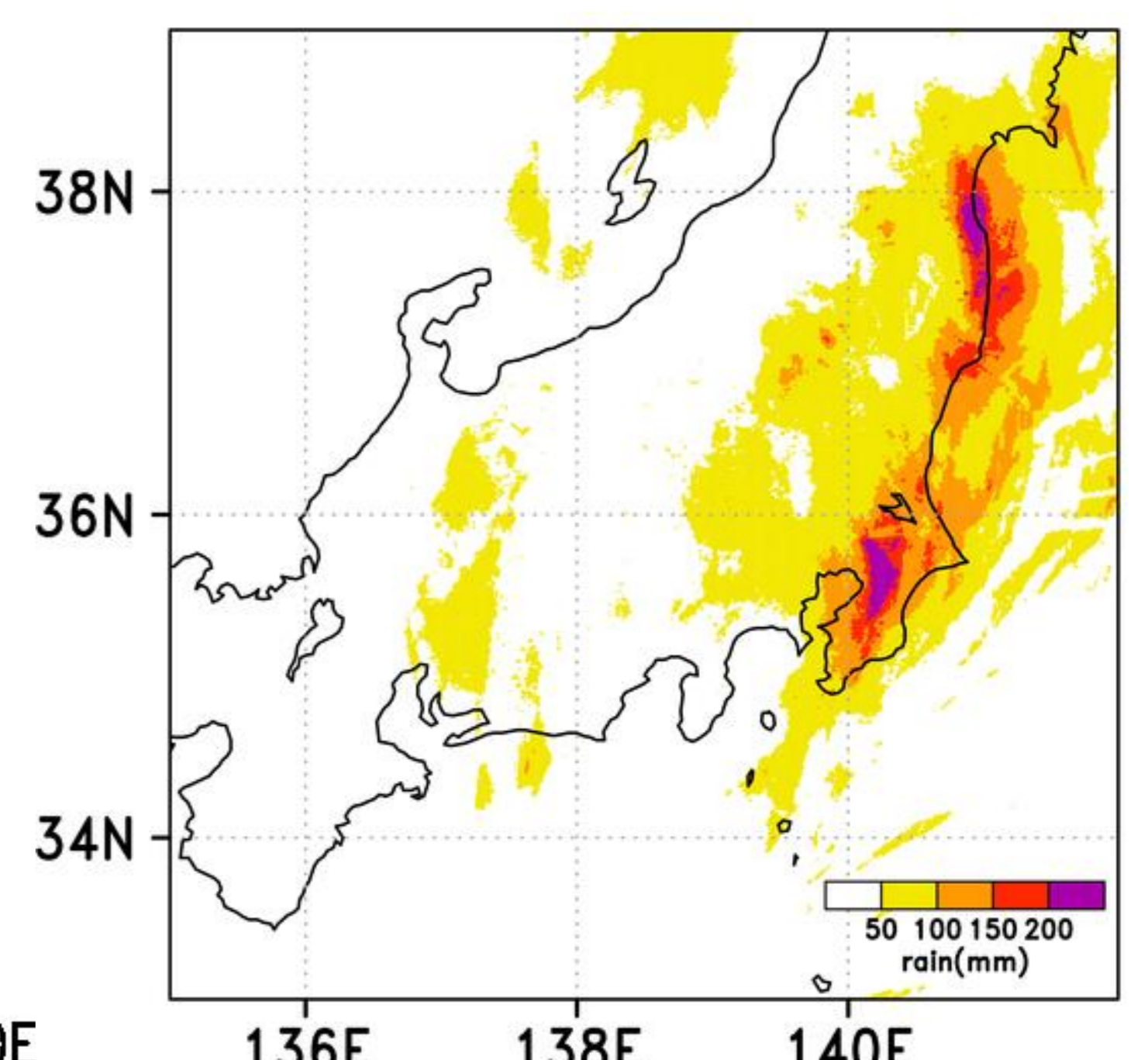
気象庁天気図：10月25日12時（GPV Weatherより）



衛星赤外画像：10月25日12時（高知大学気象情報頁より）



台風の経路  
青：熱帯低気圧、赤：台風、緑：温帯低気圧  
（気象庁ベストトラックより）



2019年10月25日0時～24時の24時間降水量（気象庁解析雨量より）

### 被害

- 千葉県で11人、福島県で2人が亡くなっています。
- 死者のうち7人は、車での移動中に車体が水没したり河川に流されたことなどによる「車中死」と見られています。土砂崩れで4人、川に流されて2人亡くなっています。
- 停電、断水、公共交通機関運休、道路通行止め等も発生しました。

| 都道府県名 | 人的被害  |        | 住家被害  |       |         |         |         |
|-------|-------|--------|-------|-------|---------|---------|---------|
|       | 死者(人) | 負傷者(人) | 全壊(棟) | 半壊(棟) | 一部破損(棟) | 床上浸水(棟) | 床下浸水(棟) |
| 福島県   | 2     | 2      |       |       |         |         |         |
| 茨城県   |       |        |       | 7     | 84      | 12      | 139     |
| 埼玉県   |       |        |       |       |         | 1       | 1       |
| 千葉県   | 11    | 11     | 34    | 1,890 | 2,191   | 173     | 542     |
| 神奈川県  |       |        |       |       | 3       |         |         |
| 愛知県   |       |        |       |       | 1       |         |         |
| 合計    | 13    | 13     | 34    | 1,897 | 2,279   | 186     | 682     |

消防庁「10月25日からの大雨による被害状況（令和2年10月13日18時00分現在）」